

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー  
2018年度事業報告

当財団の2018年度の事業活動は、以下の通りである。

1. 事業の推進

1) 公益目的事業

(1) 関東活動センター、関西セミナーハウス活動センター

- ① フォーラム事業及び研修・セミナー・体験交流事業を継続し、発展させた。
- ② アカデミー運動の理念に従って今日的な社会の課題に対する認識を深め、それにふさわしい新規プログラムの開発に取り組んだ。

(2) 関西セミナーハウス

- ① 当財団の事業展開の拠点として、関西セミナーハウス活動センターの公益目的事業に施設を提供した。
- ② 当財団の目的達成に資する諸団体が行う公益目的事業を支援するため、宿泊施設及び会議場を諸宗教団体、労働組合、文化・社会活動団体、教育機関・学会・研究会等に供した。

(3) 広報活動

- ① 関東活動センター、関西セミナーハウス活動センター及び関西セミナーハウスの活動状況について、機関紙「はなしあい」、ウェブサイト等によって継続的に情報を発信した。
- ② 機関紙、ウェブサイト等により、年度事業計画、収支予算、事業報告、決算報告、その他当財団に関する情報を公開した。

2) 収益事業

(1) 関西セミナーハウス

公益目的利用外の一般利用者、企業等への宿泊研修施設の貸出を行い、その収益の一部を公益活動に資した。

(2) 日本キリスト教会館

当財団所有の事務所用物件の一部を貸与し、その収益を公益活動に資した。

2. 事業運営推進

公益目的事業の推進に当たっては、継続的事業、新規プログラムを問わず、予算計画を持ち、必要財源を確保しつつ、安定的継続可能な運営を行った。

3. 賛助会員、寄附金

公益法人への寄付により受けられる税制優遇措置を活用し、アカデミー運動を支援する賛助会員および寄附者からの支援を仰いだ。

4. 財団の財政健全化

日本キリスト教会館関連資産の運用益及び関西セミナーハウス収益の一部を原資として、2018年から10年で運用基金を1億円の水準まで戻す財団財政の健全化の計画を立てた。

## I 財団本部

### 1. 組織（2019年3月31日現在）

- 1) 理事会 理事 6名
- 2) 監事 2名
- 3) 評議員会 評議員 7名
- 4) 事務局 事務局長 1名

### 2. 会議

- 1) 理事会 定時理事会 2回  
臨時理事会（決議省略） 1回
- 2) 評議員会 定時評議員会 1回  
臨時評議員会（決議省略） 1回

### 3. 広報

機関紙「はなしあい」発行

4月（593号）、5月（594号）、6月（595号）、7・8月（596号）、9月（597号）、10月（598号）、11月（599号）、12月（600号）、1・2月（601号）、3月（602号）（計10回）

### 4. 収益事業

当財団が持分を有する日本キリスト教会館の一部を以下の5団体に賃貸した。公益財団法人早稲田奉仕園、日本基督教団出版局、特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・東京、日本基督教団全国教会婦人会連合、東京YMCA

## II 関東活動センター

### 1. 組織（2019年3月31日現在）

- 1) 運営委員会 運営委員 10名
- 2) スタッフ 所長代行 1名  
事務局 1名

### 2. 会議 運営委員会 7回

### 3. プログラム活動

#### 1) フォーラム事業

##### (1) 関東フォーラム 宗教対話 I

連続講座 日本キリスト教史を読む 第II期大正篇

講師 戒能 信生（千代田教会牧師）

会場 早稲田奉仕園

第1回 2018年5月10日（木）「救世軍の指導者山室軍平の生涯と信仰」参加者28名

第2回 2018年6月14日（木）「ホーリネス教会の創始者中田重治の生涯とその信仰」参加者27名

第3回 2018年7月12日（木）「高倉徳太郎 その自我との闘いの生涯」参加者31名

- 第4回 2018年9月13日(木)「金井為一郎 その神秘主義的信仰と祈りの姿勢」参加者33名
- 第5回 2018年10月11日(木)「賀川豊彦 その激動の生涯と贖罪愛の信仰」参加者34名
- 第6回 2018年11月8日(木)「植村環 女性牧師としての生涯と使命」参加者36名
- 第7回 2018年12月13日(木)「矢内原忠雄の生涯とその人格的信仰」参加者35名
- (2) 関東フォーラム 宗教対話 II  
 明治・大正期に建てられた教会を訪ねて(信濃町教会、番町教会、淀橋教会)連続講座「日本キリスト教史を読む」オプション・ツアーコンダクター 戒能 信生(千代田教会牧師)  
 2018年10月25日(木)参加者19名
- (3) 関東フォーラム 宗教対話 III  
 「編集者がその本音を語る」  
 会場 蔵前カフェ・エクレシア  
 第1回 2018年6月22日(金)  
 講師 伊東正道(元日本キリスト教団出版局)  
 聞き手 土肥研一(日本キリスト教団出版局)  
 参加者12名  
 第2回 2018年10月19日(金)  
 講師 市川邦夫(元コイノニア舎)  
 聞き手 武田利邦(農村伝道神学校講師)  
 参加者10名
- (4) 関東フォーラム 宗教対話 IV  
 第4回柏木義円公開講演会  
 講演会「柏木義円の眼で見る今の日本」  
 共催 柏木義円研究会  
 2018年11月17日(土)  
 会場 日本キリスト教会館  
 講師 山口 陽一(東京基督教大学学長)  
 参加者 22名
- (5) 関東フォーラム 宗教対話 V①  
 「<ことば>を届けるために、礼拝のためのボイス・トレーニング」第4期  
 会場 日本聖書神学校  
 講師 友野 富美子(経堂緑丘教会副牧師)
- |     |               |       |
|-----|---------------|-------|
| 第1回 | 2018年5月28日(月) | 参加者7名 |
| 第2回 | 2018年6月4日(月)  | 参加者9名 |
| 第3回 | 2018年6月11日(月) | 参加者3名 |
| 第4回 | 2018年6月18日(月) | 参加者7名 |

第5回 2018年6月25日(月) 参加者6名  
(6) 関東フォーラム 宗教対話 V②

「礼拝の話し方ワークショップ(ステップ・アップ講座)」

会場 巣鴨ときわ教会

講師 友野 富美子(経堂緑丘教会牧師)

第1回 2018年9月4日(火) 参加者8名

第2回 2018年10月2日(火) 参加者4名

第3回 2018年1月6日(火) 参加者9名

第4回 2018年12月4日(火) 参加者12名

第5回 2019年1月9日(火) 参加者9名

第6回 2019年2月12日(火) 参加者7名

## 2) 研修・セミナー・体験交流事業

### (1) 神学生交流プログラム

第10回神学生交流プログラム

2018年3月13日(水)～15日(金)

会場 鎌倉黙想の家

主題 「日本の教会の歩みと私たちの使命」

校長 関田 寛雄(青山学院大学名誉教授)

講師 戒能 信生(千代田教会牧師)

参加者7神学校から16名

### (2) 聖書を教材として用いる講座

聖書を読む講座I、新しい聖書の学び「マルコ福音書をジックリと読む」I

共催 早稲田奉仕園

会場 早稲田奉仕園スコットホール

講師 山口 里子(日本フェミニスト神学、宣教センター共同ディレクター)

第1回 2018年4月10日(火) 参加者32名

第2回 2018年5月8日(火) 参加者25名

第3回 2018年6月12日(火) 参加者33名

第4回 2018年7月10日(火) 参加者32名

第5回 2018年9月18日(火) 参加者33名

第6回 2018年10月9日(火) 参加者34名

第7回 2018年11月13日(火) 参加者31名

第8回 2018年12月11日(火) 参加者23名

第9回 2019年1月8日(火) 参加者21名

第10回 2019年2月12日(火) 参加者25名

スピン・オフ企画

山口 里子著『食べて味わう聖書の話』のレシピに基づいて「聖書のレシピで料理して共に食べる集い」

2019年3月12日(火)

会場 早稲田奉仕園キッチン、参加者21名

### Ⅲ 関西セミナーハウス活動センター

1. 組織 (2019年3月31日現在)

- 1) 運営委員会 運営委員 12名
- 2) スタッフ 所長代行 1名  
事務局 1名

2. 会議 運営委員会 9回

3. プログラム活動

1) フォーラム事業

(1) 修学院フォーラム 社会

目的 昨年度に引き続いて「宗教と戦争」について考える。中東、東北アジア、世界の平和を考える。継続テーマの「エネルギーを考える」の第7回では、原発を克服する困難と、希望について考える。

第1回 <宗教と戦争を考える5>

題「新渡戸稲造の平和」

2018年4月21日(土)

講師 佐藤 全弘(大阪市立大学名誉教授)

参加者 8名

第2回 題「東アジアの平和と和解—近代日本人のアジア認識と平和の取り組みの可能性」

2018年5月12日(土)

講師 山本 俊正(関西学院大学商学部教授)

参加者 7名

第3回 題「民族主義と普遍主義のはざままで～旧約聖書から国際平和を考える」

2018年6月30日(土)

講師 月本 昭男(上智大学特任教授)

参加者 28名

第4回 <宗教と戦争を考える6>

題「宗教改革者の戦争観」

2018年10月6日(土)

講師 村上 みか(同志社大学神学部教授)

参加者 25名

第5回 題「武器で日本を守れるか？」

2018年12月8日(土)

講師 岩佐 英夫(弁護士)

参加者 15名

第6回 「エネルギーを考える」第7回

題「地震国日本で原発は安全であり得るか？」

なぜ再生エネルギーに踏み切れないのか？」

2019年1月13日(日)～14日(月祝)

「日本の原発と地震・津波・火山」

講師 竹本 修三(京都大学名誉教授)

「ドイツのエネルギー転換の思想と実践」

講師 木村 護朗 クリストフ(上智大学外国語学部ドイツ語科教授)

参加者 19名

第7回 題「キリスト教徒から見たナショナリズム—北方領土交渉を中心に」

2019年1月26日(土)

講師 佐藤 優(作家、元外務省主任分析官、同志社大学神学部客員教授)

参加者 53名

(2) 修学院フォーラム いのち

目的 高度先端医療時代の死と、遺伝子組み換え時代の生について考える。

第1回 <老いの日をいかに生き、支えるか2>

題「往きの医療 vs 還りの医療—わたしたちはどんな死に方をしたいのか？」

講師 島田 宗洋(救世軍清瀬病院名誉院長)

2018年11月10日(土)

参加者 22名

第2回 題「ゲノム編集とデザイナー・ベビー～ヒトの遺伝子操作が現実～」

2018年9月8日(土)

講師 中山 潤一(基礎生物学研究所クロマチン制御研究部門教授)

参加者 16名

(3) 修学院フォーラム 福祉

目的 現代を見つめ、若者の貧困を考える。社会福祉とキリスト教を考える。

第1回 題「『貧困世代』の未来をどう創るか～若者の貧困を考える」

共催 公益財団法人京都YWCA

会場 京都YWCA

2018年6月9日(土)

講師 藤田 孝典(特活ほっとプラス代表理事、聖学院大学人間福祉学部客員准教授)

参加者 44名

第2回 題「キリスト教と社会福祉—他者の痛みへのコンパッ

ション（共感共苦）をめぐって一」  
2019年2月16日（土）  
講師 木原 活信（同志社大学社会学部教授）  
参加者 14名

2) 研修・セミナー・体験交流事業

(1) 開発教育セミナー

目的 人権・平和・環境などの地球的課題を参加型学習で学び、  
私たちの社会のありようを考える。

第1回 題「開発教育入門セミナー

Think Globally, Act Locally～足もとと世界をつなぐ」

共催 公益財団法人京都市国際交流協会

会場 京都市国際交流会館

2018年6月24日（日）

参加者 40名

第2回 題「ビジネスで持続可能な社会をつくる

～タオルから織りなす豊かな社会」

オプション企画 体験ワークショップ「綿繰り、糸紡  
ぎをしてみましよう」

2018年7月14日（土）～15日（日）

講師 池内 計司（IKEUCHI ORGANIC 株式会社代表）

オプション企画

講師 梅田 正之（木綿庵代表、天理高等学校教員）

参加者 19名

第3回 題「ロヒンギャはなぜ難民になったのか？

～ビルマ（ミャンマー）の来し方行く末」

2018年9月15日（土）～16日（日）

講師 宇田 有三（フォトジャーナリスト）

参加者 21名

第4回 題「新しい日米外交を切り拓く～沖縄・安保・原発・  
TPP」

2018年10月13日（土）～14日（日）

講師 猿田 佐世（特活「新外交イニシアティブ」事務  
局長）

参加者 11名

第5回 題「今、外国人研修生は～私たちの社会と人権」

2018年11月3日（土）～4日（日）

講師 早崎 直美（RINK すべての外国人労働者とその  
家族の人権を守る関西ネットワーク事務局長）

参加者 14名

第6回 題「“スマート”でないスマホの裏側～鉱物資源の採掘  
からEVまで」

2018年12月8日(土)～9日(日)

講師 田中 滋 (PARC アジア太平洋資料センター事務局長)

参加者 14名

(2) お茶のこころと宗教のこころプログラム

目的 お茶と俳句を楽しみつつ、聖書の言葉を味わう。

題「聖書をいっしょに読みましょう」

座長 榎本 栄次 (日本基督教団牧師)

第1回 2018年4月12日(木) 参加者10名

第2回 2018年5月10日(木) 参加者12名

第3回 2018年6月7日(木) 参加者12名

第4回 2018年7月5日(木) 参加者10名

第5回 2018年9月6日(木) 台風により中止

第6回 2018年10月4日(木) 参加者9名

第7回 2018年11月1日(木) 参加者9名

第8回 2018年12月6日(木) 参加者11名

(3) 展示、講演会事業

もみじまつり

目的 紅葉の美しい季節に、関西セミナーハウスの施設を開放し、お茶、お琴、音楽、美術などを楽しむ。

共催 関西セミナーハウス

開催日 2018年11月23日(金・祝)

催し物 お茶席、邦楽席(箏曲)、フルートとピアノによる「日本の四季を楽しむコンサート」、展示「アジアで描かれた聖書の世界」

担当・演奏：北風 宗照、藤井 宗恵、裏千家一宇会、岩堀 敬子、園城 三花、ナネッテ クリスチーネ ゴレッツコ

参加者 380名

#### IV 関西セミナーハウス

1. 組織(2019年3月31日現在)

- 1) 経営委員会 経営委員 6名
- 2) 人事委員会 人事委員 4名
- 3) 館長代行 1名
- 4) スタッフ 17名

2. 会議

- 1) 経営委員会 12回
- 2) 人事委員会 6回

3. 特記事項

1) 利用状況（カッコ内は前年度比、資料参照）

① 年間の延宿泊者数

上期 3,995名（83%）

下期 3,748名（91%）

合計 7,743名（87%）（前年より1,128名減）

② 個人団体比率

団体 6,425名（構成比83%）（704減、前年比90%）

個人 1,318名（構成比17%）（424減、前年比75%）

2) 公益目的事業と収益事業分類別

(1) 宿泊分類別

① 公益目的事業

・アカデミープログラム 81名

・キリスト教諸団体 373名

・教育関係・学会・研究会 2,192名

・文化・社会活動団体、労組他 1,104名

合計 3,750名

② 収益事業

・一般諸団体 1,480名

・一般企業 855名

・人材育成法人 363名

・親睦グループ 198名

・個人 1,097名

合計 3,993名

(2) 当日利用分類別

公益目的事業

・アカデミープログラム 806名

・キリスト教諸団体 67名

・教育関係・学会・研究会 214名

・労働組合、文化・社会活動団体 1,406名

合計 2,493名

(3) 宿泊及び当日利用合計

公益目的事業 6,243名（70%）

収益事業 3,993名（97%）

（ 以上 ）